

カラシナ 12月7日大雪



石割京大農園
Ishiwari Kyoto-univ. Farm



カラシ菜，まるで燃える草のよう。ぴりっと辛い呈味成分，
硫黄を含むアリルイソチアネートはもともとはムシや動物
を遠ざけるための物質でした。アタックするムシはすこし
少ないようですがヒトは忌避物質すら楽しんでいきます。冬
の葉物は時間差で播種，収穫期を想定して2週間おきに播
いていきます。師匠によると，**納品先の料理人の好みや，
料理-サラダなのか鍋なのか-**を思い浮かべながら，**それ
にかなった野菜を栽培して届ける**，それが京野菜農家の真骨
頂とのこと。厳冬期を前に今年の播種は11月で終了。12
月5日はプミポン・タイ前国王の誕生日，国際土壤デー。

